

お客様各位

## 検査実施料新設項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび保医発 0630 第 7 号にて検査実施料が新設されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《適用日》 2026年7月1日より適用

《新規収載項目》

検査項目	実施料 / 判断料	医科点数表区分
APOE 遺伝型	2,274 点 / 遺・染 (100 点)	「D006-17」Nudix hydrolase 15 (NUDT15) 遺伝子多型に準じる
	注 釈 APOE 遺伝型は、効能又は効果としてアルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制を有する医薬品に係る厚生労働省が作成する最適使用推進ガイドラインで定められた投与対象となる患者及び投与施設において、当該医薬品の投与の可否、治療方針等を判断することを目的としてリアルタイム PCR 法により測定を行った場合に、患者 1 人につき 1 回に限り、本区分の所定点数を準用して算定する。	
主な測定目的		
全血より抽出したゲノム DNA 中の APOE 遺伝型判定 (ARIA 発現リスクの判定の補助)		

※受託未定

検査項目	実施料 / 判断料	医科点数表区分
p16/Ki-67 タンパク二重免疫 染色 (免疫抗体法) 病理診断標本作製	1,067 点 / 病理 (130 点)	「N002」免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製の「8」および「D023」微生物核酸同定・定量検査の「10」を合算した点数に準じる
	注 釈 p16/Ki-67 タンパク二重免疫染色 (免疫抗体法) 病理診断標本作製は、以下のア及びイのいずれも満たす保険医療機関において、子宮頸部上皮内腫瘍 (CIN) が疑われる患者のうち、予め行われた細胞診でベセスダ分類上 LSIL (軽度扁平上皮内病変) と判定された患者に対して、コルポスコピー又は生検の要否を判断することを目的として実施した場合に限り、本区分の「8」p16 タンパクの所定点数と「D023 微生物核酸同定・定量検査」の「10」HPV 核酸検出の所定点数を合算した点数を準用して算定する。 ア 婦人科又は産婦人科の経験を5年以上有している医師が配置されていること。 イ 当該保険医療機関が婦人科又は産婦人科を標榜しており、当該診療科において常勤の医師が配置されていること。	
主な測定目的		
細胞中の p16 タンパク及び Ki-67 タンパクの検出 (子宮頸部上皮内病変の診断補助)		

※受託未定